

## 第5回教育委員会会議録

日 時	平成 27 年 4 月 24 日 開会 14 : 00～閉会 15 : 10
会 場	教育長室
出 席 者	山 田 律 子 委員長 佐々木 義 朗 委員 阿 部 弓 枝 委員 明 石 光 正 委員 宮 崎 肇 教育長
参 与	島 倉 弘 行 教育部次長 西 野 典 男 教育部次長 (学校指導担当) 藤 木 健一郎 企画総務課長 渡 邊 誠 司 学校教育課長 山 根 祥 二 青少年課長
書 記	堀田 企画総務課総務係長
議題及び 議事の概要	別紙のとおり

## 議題及び会議の概要

委員長	<p>ただ今から、平成 27 年第 5 回教育委員会会議を開催いたします。</p> <p>本日の議題中、議案第 3 号教育委員会職員の任免について、議案第 4 号千歳市奨学生選考委員会委員の委嘱について、議案第 5 号平成 27 年度学校評議員の委嘱については、個人情報が含まれますので、秘密会といたします。</p> <p>秘密会の件についてよろしいでしょうか。</p>
委員	一同了承
委員長	それでは、会議録の承認をお願いいたします。
総務係長	<p>前回、3 月 24 日に開催されました第 4 回教育委員会会議は議案が 10 件、議案第 1 号教育委員会職員の任免について、議案第 2 号教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について、議案第 3 号 千歳市教育支援委員会委員の委嘱について、議案第 4 号第 1 地区教科用図書採択教育委員会協議会規約の一部変更について、議案第 5 号千歳市立学校管理規則の一部を改正する規則の制定について、議案第 6 号千歳市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について、議案第 7 号千歳市教育委員会公告式規則等の一部を改正する等の規則の制定について、議案第 8 号千歳市教育委員会会議規則の全部を改正する規則の制定について、議案第 9 号千歳市教育委員会教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する規則の制定について、議案第 10 号教育委員会会議の傍聴及び秘密会の基準についてを廃止する基準の制定について、以上 10 件の議案は全て原案通り議決しております。また、報告はございませんでした</p>
委員長	会議録承認の件よろしいですか。
委員	一同了承
委員長	教育長から報告をお願いいたします。
教育長	<p>4 月 22 日に校長会を行いました。</p> <p>1 点目は、学力・体力向上の一層の取組をお願いしました。転入教職員は、千歳市学校教育基本計画を熟読するとともに、これまで以上に研鑽を重ね、指導力を発揮して学力向上等に取り組んでほしいということと、平成 27 年度の主な施策である、電子黒板や実物投影機等 I C T 機器の活用、小学校におけるデジタル教科書の活用、小学校における学習支援員の活用による習熟度別授業の積極的な実施、長期休業中の学習サポート事業、英語学習サポート事業の積極的な実施、標準学力検査・知能検査の活用、ハイパー Q U 検査の活用、フッ化物洗口の実施、千歳アクティブスクール事業の活用、コーディネート運動</p>

への積極的な取組み及び体力テストの適切な実施、学校図書館の充実と司書の活用、小中連携の推進、家庭での生活習慣・学習習慣の確立に向けた啓発等の推進、モデル実践校における校務支援システムの活用と平成28年度全校導入に向けた準備について、積極的に取組んでほしい、各学校長のリーダーシップに期待するとのお話をしました。

2点目は、いじめ対応についてであり、教職員間の情報共有を確実に行うなど、学校経営上の最重要課題として取り組むこと。いじめ事案を認知した場合は、教職員一人で抱え込むことの無いよう管理職のリーダーシップのもと速やかに方針に沿った具体的な対応を講じることと、被害者の気持ちを第一に考え、迅速・丁寧に対応すること。

3点目は、不登校児童生徒への対応については、千歳市における平成23～25年度の不登校児童生徒数は毎年100人前後で推移しており、学校復帰率も3カ年平均で46.2%となっています。不登校児童生徒に対しては、これまでも各学校において家庭訪問や電話・手紙、学校行事への参加呼びかけなどの働きかけを積極的に進めているが、川崎市での中学1年生殺害事件を教訓として、各学校においては担任まかせにせず、危機感を持って組織的に対応することが必要であり、教育委員会等関係機関との連携を一層強化して対応してほしいとの話をしました。

4点目は、児童生徒への虐待対応について 千歳市における児童虐待相談件数は平成25年度89件と年々増加している。各学校においては児童生徒の虐待兆候に十分注意を払い、組織的に情報共有を行い、対応が必要な場合は迅速に適切な手立てを講じること。また、教育委員会青少年課と早い段階から情報共有するなど、連携した取り組みを行うことをお願いしました。

5点目は、スクールソーシャルワーカーの活用ということで、不登校やいじめ、暴力行為、児童虐待など児童生徒指導上の課題に対応するには、より積極的な家庭への働きかけや関係機関との連携が必要であることから、平成27年度から新たに配置したスクールソーシャルワーカーを積極的に活用するとともに、関係機関との一層の連携を図ってほしいとの話をしました。

6点目は、体罰防止の徹底で、いかなる理由があっても体罰は絶対に許されない行為であり、これまでも様々な機会をとらえて意識改革を喚起してきたところであり、各学校長に体罰撲滅に向けた指導の強化をお願いしました。

7点目は、e-カレッジの参加促進で、平成26年度のICT活用推進協力校は前年比1校1の7校で2,438人、平成26年度の一般申込校は154人で一度も利用していない児童生徒が約28%もいました。参加者数増の取組を推進するとともに必ず利用するよう指導をお願いすしました。

8点目は、防災訓練・防災教育の充実で、防災教育の積極的な推進 避難訓練等の適切な実施と教職員の防災意識の向上に向けた取組をお願いしました。

9点目は、薬物乱用防止教室等の実施ということで、平成26年度は特別支援

	<p>学級を除く小学校 5 校、中学校 1 校が未実施であり、平成 27 年度は全校実施をお願いしました。</p> <p>10 点目は、交通違反・事故の防止で、平成 26 年度の交通事故・違反の発生件数が 33 件で前年度比 12 件の増、速度違反 13 件、車両追突・衝突事故のうち人身 1 件、物損事故 8 件、一時停止違反 5 件、信号無視 3 件、右折禁止違反等 3 件でありました。教職員への指導を徹底するよう話をしました。</p> <p>11 点目は、学校医への対応ということで、学校医が健診で各学校へ出向いた際の学校長の対応をお願いしました。</p> <p>以上であります。</p>
委員長	教育長からの報告がありました。ご質問等ございますか。
阿部委員	薬物乱用防止教室は小学校の全学年で実施しているのですか。
教育長	5、6 年生を対象に実施しております。
阿部委員	どのような薬物の話ですか。
次長 (学校指導担当)	主にシンナーや大麻などです。
委員長	それでは、議案第 1 号の説明をお願いします。
企画総務課長	<p>議案第 1 号、千歳市学校通学区域規則の一部を改正する規則の制定についてご説明申し上げます。提案理由であります。北信濃の一部が北陽 5 丁目から 8 丁目に変更になることから、北陽小学校及び勇舞中学校の通学区域から北信濃の一部を削るため、本案を提出するものです。</p> <p>別表第 1 北陽小学校の項中の「北信濃の一部」と別表第 2 勇舞中学校の項中の「北信濃の一部」を削るものです。この規則はの施行日は、平成 27 年 5 月 16 日であります。</p> <p>説明は以上です。</p>
委員長	議案第 1 号についてご質問等ございますか。よろしいですか。
委員	一同了承 (原案可決)
委員長	次に議案第 2 号の説明をお願いします。

企画総務課長	<p>議案第 2 号、千歳市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定についてご説明申し上げます。</p> <p>提案理由であります。平成 27 年 5 月 1 日付で教育部学校給食センターに主査（学校給食センター整備担当）の職を設置することに伴い、千歳市教育委員会行政組織規則に規定する組織図を改めるため、本案を提出するものであります。</p>
委員長	<p>議案第 2 号についてご質問等ございますか。よろしいですか。</p>
委員	<p>一同了承（原案可決）</p>
委員長	<p>次に議案第 3 号の説明をお願いします。</p>
委員	<p>一同了承（秘密会：原案可決）</p>
委員長	<p>次に議案第 4 号の説明をお願いします。</p>
委員	<p>一同了承（秘密会：原案可決）</p>
委員長	<p>次に議案第 5 号の説明をお願いします。</p>
委員	<p>一同了承（秘密会：原案可決）</p>
委員長	<p>次に報告第 1 号の説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>報告第 1 号、千歳市立小学校におけるフッ化物洗口の実施についてご報告申し上げます。</p> <p>北海道においては、北海道歯口腔の健康づくり 8020 条例を平成 21 年に制定し、フッ化物洗口を進めているとともに道教委においても北海道教育推進計画の中で平成 29 年度までに全小学校のフッ化物洗口を 100%にすることを目標に掲げております。</p> <p>千歳市におきましてもはばたく千歳、健康千歳 21 の中でフッ化物洗口を推進しており、既に保育所などで実施しております。</p> <p>市教委といたしましても平成 25 年 2 月から教頭等をメンバーとした検討をはじめていたところでありますが、児童の歯の健康のために虫歯予防に効果が優れているフッ化物洗口を実施することとなり、教育委員会のほうでも昨年度予算措置をして本年度から実施することとしております。</p> <p>フッ化物洗口の実施内容ですが、対象児童は、市内小学校の 1 学年から 6 学</p>

	<p>年までの全児童で実施し、ただし、実施希望調査により保護者が実施を希望した児童に限ることとしております。</p> <p>実施方法は、学校歯科医の指示書に基づき、市内の調剤薬局で希釈した洗口液を毎週1回、専用の容器で学校に配送し、各学校では学級ごとの分注ポンプに必要量に分け、各学級で紙コップに10mlの洗口液を各児童に配布し、1分間のブクブクうがいを行うものであります。実施時期は本年9月から一斉に実施します。保護者の費用は無料で、市教委が負担します。</p> <p>以上、小学校におけるフッ化物洗口の実施についてご報告いたします。</p>
委員長	<p>いよいよフッ化物洗口が進められるという報告でしたが、ご質問等ございますか。よろしいですか。</p>
委員	<p>報告第1号（報告済）</p>
委員長	<p>次に報告第2号の説明をお願いいたします。</p>
学校教育課長	<p>報告第2号、ミアーズ中学校との交流事業についてご報告いたします。本年1月6日から13日に市内中学生12名と引率4名でアンカレジ市ミアーズ中学校に訪問してまいりましたが、この時に交流しましたミアーズ中の生徒など23名が5月25日から31日まで来訪することになりました。</p> <p>日程の概略ですが、5月25日に来千し、対面式を行います。</p> <p>26日は勇舞中学校で歓迎セレモニー、27日は市教委で支笏湖等の観光、28日から30日は各学校の行事に参加し、30日の夜にお別れ会を実施します。今後受け入れ事業の詳細を各学校と調整し決定してまいります。</p>
委員長	<p>報告第2号について報告いただきましたが、千歳側の生徒たちは増える傾向にありますか。</p>
学校教育課長	<p>毎回12名の定数で、だいたい20に近い応募者の中から選考しております。今回ミアーズ中から23名の来訪がありますが、過去は12名、15名と少なかったのですが、今回23名来ますので、行った生徒はホストファミリーとして受け入れるのですが、これを超えた生徒については改めて受入のみの再募集をし、ホストファミリーを決定しております。</p> <p>今後につきましては、ミアーズ中学校からの来訪者が多いことから、市教委としても次回行く年度においては20名程度を目途に派遣できる人数を確保してホストファミリー等の受け入れにも支障がないようなかたちで行っていきたいと考えております。</p>

委員長	報告第2号についてその他ご質問等ございませんか。よろしいですか。
委員	報告第2号（報告済）
委員長	次に報告第3号の説明をお願いいたします。
青少年課長	<p>報告第3号、小学生・中学生のインターネット利用実態調査の結果についてご報告いたします。</p> <p>調査の概要でございます。目的ですが、市内の小学生と中学生の携帯電話等の所有状況及びインターネットの利用環境の実態を把握し、青少年指導センターや各小中学校におけるネット利用に係る指導の充実を図ることを目的としております。調査対象は、市内小学4年生から中学3年生までの全ての児童生徒を対象とし、調査実施時期は、平成27年1月下旬から3月上旬であります。調査方法は、市内各小中学校の学級毎に調査用紙を配布、回収しております。回答状況は、児童生徒数は平成27年1月末現在の数字で、児童数が2,775名に対して2,679名が回答、回答率は96.5%です。中学生は2,646名中2,315名が回答し、回答率は87.5%です。小学校と中学校の全体では、5,421名中の4,994名が回答、回答率は92.1%です。</p> <p>調査の結果ですが、ネット利用における情報通信機器の利用状況ですが、情報通信機器の所有状況ということで、中学生は11.9%、小学生は87.8%全体では85%の児童生徒が自分専用の情報通信機器を所有しているという状況です。なお、小学生が所有している機器の約71.9%はゲーム機となっております。</p> <p>次にスマートフォンを持っているかでは、中学生の約47.0%、小学生の約15.7%がスマートフォンを所有しております。</p> <p>ネットの利用状況では、中学生の約89.3%、小学生の約81.0%が授業以外でネットを利用しておりまして、利用機器については、中学生はパソコンが約49.4%、小学生はゲーム機約77.4%の利用が最も多くなっております。</p> <p>ネットの利用頻度につきましては、中学生の約59.3%、小学生の約47.4%がほぼ毎日ネットを利用しておりまして、ネットの利用時間に関しては、中学生では平均で1日約2時間、小学生では1時間35分という状況でした。</p> <p>次にネットを利用する場面として、中学生では、自宅で空いた時間が最も多く、約93.2%。ネットの利用開始の時期は、小学生高学年からが約47.1%が最も多くなっております。ネットで利用する機能に関しては、中学生が利用する機能は検索機能が約38.5%と最も多く、次にゲーム約25.0%でありました。</p> <p>フィルタリング機能の設定状況については、中学生の約51.8%、小学生の約27.0%がフィルタリング機能を設定しています。ただし、小学生の半数以上は、設定状況が分からないと回答しております。</p> <p>ネット利用による日常生活等への影響について、中学生では、ネット利用後</p>

	<p>の変化として、人との交流が増えたが約 47.7%で最も多く、 ネット利用による影響は、ネットを利用して約束事をすっぽかしたことがあるが約 5.2%で最も多くなっております。</p> <p>ネット利用の依存の意識に関しては、約 18.1%が自分はネット依存だと思ふことがあると回答し、そのうち、約 58.1%がとても変えたい、あるいは、やや変えたいと回答しております。</p> <p>ネット利用による犠牲について、中学生では、犠牲にしている時間は、勉強時間が最も多く、約 23.4%でした。</p> <p>ネットの有料コンテンツの利用状況に関して、中学生では、有料コンテンツを利用していないが最も多く、約 71.6%である一方で、約 0.5%が 2 万円以上利用している結果でありました。</p> <p>1 日の睡眠時間について、中学生では、平均睡眠時間 7 時間 24 分となっております。</p> <p>ネット依存的傾向の状況について、中学生では、ネット依存的傾向が高いと判断される生徒は約 3.6%であり、全道の調査結果の 3.3%と比較すると、やや高い数値となっております。</p> <p>調査結果については以上であります。中学生の使用機器の約半数がフィルタリング機能を設定していないということと、0.5%が有料コンテンツに 2 万円以上使っているという状況が判明しましたので、今後は、学校関係者や保護者等を対象としたフィルタリング機能をはじめとしたネットトラブルの防止についての啓発を行ってまいりたいと考えております。</p>
委員長	ご報告についてご意見やご質問等ございますか。
佐々木委員	小学生の機器所有率がこれほどまでに高いと思いませんでした。
委員長	その他よろしいですか。
委員	報告第 3 号（報告済）
委員長	次に報告第 4 号の説明をお願いいたします。
次長	<p>報告第 4 号、千歳市教育に関する大綱の素案についてご報告いたします。教育委員会制度の改革に伴いまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律では、市長が、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされており、5 月に予定しております第 1 回目の総合教育会議においてこの大綱の協議を行うこととなります。</p> <p>大綱の素案では、千歳市の最上位計画である第 6 期総合計画と整合性を図る</p>



	<p>ということを第一に、教育分野の個別計画であります千歳市学校教育基本計と生涯学習基本計画のそれぞれの基本目標を踏まえた内容が素案となります。</p> <p>大綱案の詳細につきましては、5月に予定しております第1回目の総合教育会議において説明があります。</p>
委員長	<p>報告第4号について報告がありましたが、大綱については総合教育会議において市長と協議を行うこととなります。</p>
委員	<p>報告第4号（報告済）</p>
委員長	<p>これをもちまして本日の会議を終了します。</p> <p>ありがとうございました。</p>